



# こころ健康通信

♡ Heart-healthy communication ♡

棚に餅を上げる努力をしない人には、決してぼた餅は落ちない

i medical japan

発行: アイメディカルジャパン 発行責任者: 天目基博

〒530-0017 大阪市北区角田町 8-47

阪急グランドビル 20F

代表 TEL: 06-7711-1677

Language JP-CN-EN

<https://imedical-japan.com>



## Information インフォメーション

### 自己幹細胞点滴治療 について

慢性疼痛に対する自家脂肪由来幹細胞による治療  
幹細胞点滴は下記の症状に効果が期待できると言われています。  
認知症/脳梗塞後遺症/筋萎縮性側索硬化症(ALS)  
動脈硬化症/糖尿病/アンチエイジング効果

静脈注射(静脈点滴)

対応疾患:慢性疼痛

幹細胞を利用した再生治療は、関節内や皮膚に直接注射を行います。しかし、内臓など身体には直接注射ができない場所も多くあります。

局所に直接注射ができない場合は点滴を利用して静脈注射を行います。静脈注射で血管に注入された幹細胞は全身を巡り、直接注射ができない場所にある組織や臓器の修復や機能の回復を促すことができます。実際、世界中の医療機関や研究機関では、肝疾患や糖尿病以外にもアルツハイマー型認知症、パーキンソン病、脊髄損傷や脳梗塞、肺疾患、心疾患、リウマチ等の自己免疫疾患などにも治療効果があると報告されています。

松本クリニック再生医療センター

## 「中秋明月祭」 とは?

月の満ち欠けで時を刻む太陰暦、その8月15日に名月を觀賞する習慣は、10世紀頃中国から日本の宮中に伝わり、その後江戸時代には庶民の間にも広がってきたと言われています。

今年2023年の中秋の名月は9月29日がその日にあたり、中国ではいわゆる旧正月の「春節」と同様に最も盛んな節句の一つで「中秋節」(zhongqiujie)と言います。

この中秋節は、中国ではこの日に家族、友人が集まり、杯を傾け、幸せを謳歌し、遠く離れた人々を思い、共に同じ時を楽しみ祝います。

そのため家族団らんを意味する「団円節」(Tuanyuanjie)とも言います。

health 健康

受け入れ  
愛

環境 environment

heart 心

感謝 appreciation

### 「道」 松下幸之助 雨が降れば

雨が降れば傘をさす。傘がなければ風呂敷でもかぶる。それもなければぬれるしか仕方がない。

雨の日に傘がないのは、天気のとくに油断して、その用意をしなかったからである。雨にぬれて、はじめて傘の必要を知る。そして次の雨にはぬれないように考える。

雨があがれば、何をあがっても傘の用意をしようと決意する。これもやはり、人生の一つの教えである。

わかりきったことながら、世の中にはそして人生には、晴れの日もあれば雨の日もある。好事の時もあれば、不調の時もある。にもかかわらず、晴れの日が少しづくと、つい雨の日を忘れがちになる。好調な波がつづくと、ついゆきすぎる。油断をする。これも、人間の一つの姿であろうか。

このことをいましめて昔の人は「治にいて乱を忘れず」と教えた。仕事にしても何にしても、この道理はやはり一つである。

雨が降れば傘をさそう。傘がなければ、一度はぬれるのもしかたがない。ただ、雨があがるのを待って、二度と再び雨にぬれない用意だけは心がけたい。雨の傘、仕事の傘、人生の傘、いずれにしても傘は大事なものである。



より良い人生を送る為に

「決めたら動ける」

あれこれ迷うのは、目先の事に囚われているから

一度志を決めたら、人も物もお金も動く

目的・目標・方針・準備をして、一歩前に動き

出すだけ

「物事を前向きに考える」

「感謝の心を忘れない」

「明るく謙虚に生きる」

常に自分の心を鍛え続けたいものだ

